

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学生） 月例報告書（11月分）

留学先大学：ブカレスト大学

氏名：舟津 香菜子

こんにちは！ブカレスト大学留学中の舟津です。

11月になり、急に冬が近づいてきたなと感じます。先月までは、暖かかったのに、今月に入り最近、とっっても寒いんです。だいたい、最高気温が10度以下で、ダウンコートにマフラー、ブーツでも寒いと感じます。先日、目が覚めて窓の外を見ると。。なんと雪が積もっていました！まさか11月中旬なのに、雪が降るとは思っておらず、朝からルームメイトと驚きました。これから、さらに寒くなると思うと、今から震えています（笑）ルーマニアの冬は厳しそうです。頑張ります！



【大学生活について】

今月はブカレスト大学の大学生活について紹介したいと思います。

ブカレスト大学には、たくさんの学部があり、いくつかのキャンパスがブカレストの街に点在しています。政治学部のキャンパスは二つあり、一つは学生寮から歩いて約20～30分のところにあり、歩きだと少し遠いと感じると思いますが、バスや地下鉄などを使っていてもだいたい同じくらい時間がかかるので、みんな歩いて通っています。もう一つのキャンパスはさらに遠く、歩いて40分ほどのところにあります。外国語学部のキャンパスは、寮から地下鉄を乗り継いで40分くらいかかります。

英語で授業をしているのは、政治学部と、外国語学部の英語学科の二つです。私は政治学部にも所属しているのですが、授業の多くが英語で開講されていて、留学生も授業が取りやすいので留学生の数も他の学部より多いように思います。私は全部の授業を政治学部でとっていますが、他の日本人の留学生には、英語学科の授業を取っている人もいます。留学生は、自分が所属する学部の授業の一つを取れば、そのほかはどの学部の授業を取ってもいいので、様々な授業を自由に選ぶことができます。

時間割は、学部によって違いますが、政治学部は、①8:30～11:20 ②11:30～14:20 ③14:30～17:20 ④17:30～20:20という流れで授業が進んでいきます。一コマが3時間弱という長時間で、授業途中で休憩もありますが、後半は集中力を保つのが大変です。政治学部の授業スタイルは

講義形式が多く、教授の方が前に立ち、政治について説明しているのを学生がノートに書き取ったり、質問をしたりという流れです。授業内容は、取る授業によっても違いますが、国際政治についてとても詳しく学ぶことができると思います。現地の学生は、政治に対しての関心が強く、積極的に、政治に対する自分の意見を発言したり、質問をしたりしています。政治についての知識が、現地の学生と比べて全然足りないので、いつも授業についていくのに必死です。これからも勉強を頑張りたいと思います！課題については、毎回リーディング課題が出されて、事前に読んできてその内容について授業で説明していく感じです。

次に、外国語学部の英語学科の時間割ですが、こちらは一コマ2時間で、朝8時から2時間ずつ夜8時まであります。英語学科の授業内容は、私は取っていないのですが、英語学科の授業を取っているルームメイトによると、文化や、英語、音韻学などが学べる授業がたくさんあるそうです。

政治学部の授業登録方法は、政治学部の留学生担当の先生に登録用紙のファイルをメールで送るという方法でした。英語学科の授業を取るときは、また違う方法なので注意が必要です。

【シギショアラ旅行とオペラ鑑賞】

学校や勉強も毎日大変ですが、週末には楽しみがたくさんありました！

今月の初めに、日本人留学生の友達とシギショアラという街に小旅行に行きました。鉄道で片道5～6時間ほどかかる少し遠いのですが、訪れてみると、とっても綺麗な街並みが楽しめました。この街は、街全体が世界遺産に認定されていて、どこをみても絵になるような街でした。1泊2日で十分回れて楽しめるくらい、こじんまりした街の中に、可愛い時計台やお店などが並んでいました。



また、他の週末には、ブカレスト大学の近くにある国立オペラ劇場で、オペラを観に行きました。その日の演目は、アイーダという有名な物語だったので、少し予習して観に行くと、ストーリーもわかりやすく楽しめました。劇場の中もとても豪華で綺麗でした。料金もとても安く、2階席なら35レイ（約1000円）なので、気軽に観に行けます。平日にも関わらず、多くのお客さんが来ていて、芸術に興味がある人が多いのだなと感じました。

最後に、今月末に寮の洗濯機が2階と5階にも設置されました～！洗濯機が増えて嬉しいです！笑